

高石市議会議員 山敷めぐみ（無所属） 議員活動報告

めぐみ通信

Vol.31

3月議会報告



阪口市長 35人学級に **予算つけず!!**

12月議会で請願も可決されたのに！



なんで？

35人学級は**議員全員で決議**したのに！

なんで～？



それなのに、**自分の退職金 2088万円** は計上！

前回も満額支給!! 4年に1度、2088万円は多すぎませんか？

(条例による退職金計算式：市長給与月額（87万円）×48か月×1/2=2088万円)

このお金を35人学級に使うことも出来るはずです！

今回の予算は他にも問題点が多くあります。たとえば…

》》羽衣小学校のプール、補修予算は計上せず！《《

炎天下、児童は東羽衣小学校まで往復することに！

昨年は大阪北部地震の影響でブロック塀の緊急点検・補修のためにやむなく東羽衣での授業でした。その後、羽衣小学校のプールは補修されることもなく新年度も予算計上していません。

》》健康のまちづくり協議会の負担金 8434万円！《《

そして協議会の会長は阪口市長！

「健康産業を高石市の主要産業にする」ために設置した協議会。税金から負担金を渡すのも、もらうのも阪口市長。チェック機能

が働きません。実際、昨年の事業報告書は提出期限が守られませんでしたが、このたび満額の負担金支出。納得できません。

☆☆ 山敷めぐみ 3月議会の一般質問 ☆☆

一般質問というのは議案に関わらず市政全般について質問することです。内容は事前通告です。

今回は「阪口市政5期16年の検証」と通告しました。質問に先立って私の政治理念を伝えました。それは「生まれる環境や個性によって人生に不平等が生じる。その理不尽を是正するのが政治・行政の役割」ということです。その上で阪口市長の政治家としての理念を問い合わせました。市長の答えは「広く市民福祉の向上のために、法に基づいて国・府と連携を密にして市政運営を進める」というものでした。これは理念ではなく一般的な行政の運営方法です。阪口市長に政治理念は無いのでしょうか…。

また、政治家は有言実行、つまり公約したことは守らなければなりません。しかし市長は16年前、初めての市長選挙で

《市長は3期12年まで》と公約 したのに、今回の立候補で6期20年を目指すこととなります。これは公約違反ではないのでしょうか。この質問への答えは「道のり途上なのでさらに努力する」ということで、公約違反かどうかには答えがありませんでした。



上記は全て高石市議会のWEBサイトから、
中継録画にてご覧いただけます。
【<http://www.gijiroku.jp/takaishi/>】

山敷めぐみは高石市を

「子どもの笑顔いっぱいの、幸せが広がるま

WEBサイトもご覧ください

<http://yamashikimegumi.com/>



発行： 山敷めぐみ（無所属）

megumi28@gmail.com

事務所：高石市羽衣5-14-13

072-262-3979